



令和 6（2024）年 10 月 22 日

独立行政法人日本学術振興会

ノーベル・プライズ・ダイアログ東京 2025**特設ウェブサイトの開設のお知らせ****The Future of Life****生命の未来～先端技術とわたしたちのこれから～**

独立行政法人日本学術振興会（理事長 杉野 剛）は、ノーベル・プライズ・アウトリーチ AB（ノーベル財団広報部門）との共催により、令和 7（2025）年 3 月 9 日（日）に「ノーベル・プライズ・ダイアログ東京 2025」を開催することとしております。このたび、テーマが決定され、ノーベル賞に関する公式ウェブサイトに特設ページ（<https://www.nobelprize.org/future-of-life-jp>）が開設されましたのでお知らせいたします。

<開催概要>

ノーベル・プライズ・ダイアログ東京は、学術・科学技術への社会の方々の関心を高め、学術の振興に寄与するため、国内外のノーベル賞受賞者を含む著名な研究者・有識者を招いて行う、公開の国際シンポジウムです。

ノーベル・プライズ・アウトリーチ AB が平成 24（2012）年から毎年、ノーベル賞授賞式前日の 12 月 9 日にスウェーデンにて実施している公開シンポジウム「ノーベル・ウィーク・ダイアログ」を、日本学術振興会とノーベル・プライズ・アウトリーチ AB の共催により開催するもので、平成 27（2015）年 3 月にスウェーデン国外としては初めて、日本において開催しました。日本での開催は 6 回目となります。

1. シンポジウムの名称

英文名：Nobel Prize Dialogue Tokyo 2025

和文名：ノーベル・プライズ・ダイアログ東京 2025

2. テーマ

英文：The Future of Life

和文：生命の未来～先端技術とわたしたちのこれから～

3. 開催日時

令和 7（2025）年 3 月 9 日（日）10 時～16 時（予定）

4. 開催場所・形式

パシフィコ横浜会議センター（神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1）

＊対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド方式

5. 主催

独立行政法人日本学術振興会（JSPS）

ノーベル・プライズ・アウトリーチ AB（ノーベル財団広報部門）

6. 後援

文部科学省、横浜市、スウェーデン大使館

7. プログラム案

基調講演、テーマ別分科会、パネルディスカッション

8. 講演者等

ノーベル賞受賞者（7 名程度）を含む著名な研究者・有識者 20 名程度。

9. 言語

英語（日英同時翻訳付き）、手話通訳あり（日本語のみ）

10. 参加者数

1,000 名程度

11. 参加費

無料

12. 申し込み方法

参加の申し込みについては、令和 6（2024）年 12 月中旬頃開始予定です。

※参加のお申し込み方法、プログラム、講演者等は、詳細が決まり次第、特設サイト（<https://www.nobelprize.org/future-of-life-jp>）および日本学術振興会の X（旧 Twitter）公式アカウント（@jsps_sns）を通してご案内予定です。

（お問い合わせ）

独立行政法人日本学術振興会 国際事業部 研究協力第一課

（担当者名）課長 瀬川 真木子

電 話：03-3263-1697（直通）

E-mail：nobelprizedialogue@jsps.go.jp

（注）メールを送る際は「*」を「@」に置き換えてください。